

【有形固定資産等明細表】

資産の種類	前期末残高 (百万円)	当期増加額 (百万円)	当期減少額 (百万円)	当期末残高 (百万円)	当期末減価 償却累計額 又は償却累 計額 (百万円)	当期償却額 (百万円)	差引当期末 残高 (百万円)
有形固定資産							
建物	63,903	1,757	1,166	64,495	32,046	1,951	32,448
構築物	123,913	2,321	3,749	122,485	76,980	3,204	45,505
油槽	58,886	802	402	59,286	48,178	1,423	11,107
機械及び装置	258,259	5,855	2,743	261,371	217,271	7,953	44,099
車両運搬具	795	70	49	816	645	36	170
工具・器具及び備品	10,119	976	346	10,749	7,817	608	2,931
土地	312,326	480	8,641	304,165	—	—	304,165
建設仮勘定（注）	22,625	20,294	15,029	27,890	—	—	27,890
有形固定資産計	850,831	32,558	32,129	851,260	382,940	15,178	468,319
無形固定資産							
借地権	1,254	133	81	1,306	—	—	1,306
商標権	4	1	—	6	1	0	4
ソフトウェア	8,805	1,531	282	10,054	6,620	1,543	3,433
施設利用権	676	1	57	620	377	18	242
無形固定資産計	10,740	1,667	420	11,987	6,999	1,563	4,988
長期前払費用	6,818	916	990	6,743	3,704	618	3,039
繰延資産							
繰延資産	—	—	—	—	—	—	—
繰延資産計	—	—	—	—	—	—	—

（注） 建設仮勘定の当期増加の主な内容は、四日市製油所におけるI P P建設工事2,027百万円及びコージェネレーション導入工事1,753百万円であります。

【資本金等明細表】

区分		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
資本金（百万円）		51,886	—	—	51,886
資本金のうち 既発行株式	普通株式（注）1（株）	(631,705,087)	—	—	(631,705,087)
	普通株式（百万円）	51,886	—	—	51,886
	計（株）	(631,705,087)	—	—	(631,705,087)
	計（百万円）	51,886	—	—	51,886
資本準備金及 びその他資本 剰余金	(資本準備金)				
	株式払込剰余金（百万円）	27,095	—	—	27,095
	合併差益（百万円）	6,996	—	—	6,996
	計（百万円）	34,092	—	—	34,092
利益準備金及 び任意積立金	利益準備金（百万円）	7,407	—	—	7,407
	(任意積立金)（注）2				
	特別償却準備金（百万円）	433	—	73	360
	海外投資等損失準備金（百万円）	975	189	51	1,113
	固定資産圧縮積立金（百万円）	28,689	1,538	9,199	21,028
計（百万円）	37,506	1,728	9,324	29,909	

(注) 1 当期末における自己株式数は、82,485株であります。

2 任意積立金の増減は、前期決算の利益処分によるものであります。

【引当金明細表】

区分	前期末残高 (百万円)	当期増加額 (百万円)	当期減少額 (目的使用) (百万円)	当期減少額 (その他) (百万円)	当期末残高 (百万円)
貸倒引当金	3,060	464	1,622	321	1,581
投資評価引当金	7,490	223	—	—	7,713
特別修繕引当金	8,827	1,317	1,930	—	8,214

(注) 貸倒引当金の「当期減少額(その他)」は、一般債権の貸倒実績率による洗い替えに伴う取崩し額であります。